

# かえる便り 27年度14号

平成27年8月17日

残暑の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

食べ物は鮮度が重要ですが、人間も新鮮さが無いと魅力がなくなると思います。人が新鮮であり続けるには、真剣に学ぶ気持ちと向上心を持ち続けることに尽きるのではないのでしょうか？自分の知らない知識等を学ぶことで感動を得、それが更に自分を伸ばすと思います。人が新鮮であるには“感即動”が重要だと信じています。

7日から九州遠征をしましたが、初日の会場に着く前からバス（バレー部）の調子が悪く、長距離運転をすることが困難な状況に陥りました。試合中も学校や関係者と連絡をとりましたが、代車を手配することができませんでした。試合後、益田の教え子に無理を頼み、やっとレンタカーを確保することが出来ました。また、そのバスを違う教え子に熊本まで運転して来てもらい、遠征を続行することができました。物も人もより良い状態を維持することの大切さを再認識させられました。



部員達の夢を実現するためには、私自身が向上心を持ち続け刺激を与えられる存在でありたいと思います。しかしながら、今回の遠征ほど体力と気力の衰えを感じた事はありません。幸い、“人の縁”で窮地を乗り越えることが出来ましたが、これからの遠征は見直しをしたいと思います。夜を徹して運転した教え子、レンタカー会社社長の教え子が格安で対応してくれなかったら……。保護者の皆様にもご迷惑をお掛けしました。



御二方から差し入れをいただきました。ありがとうございました。